

地域おこし協力隊かわら版

協力隊インタビュー

会津喜多方漆器担当

(会津喜多方漆器商工協同組合 配属)

会津喜多方漆器
地域おこし協力隊
Instagram・HP

Q1 ▶ 協力隊として赴任したきっかけは？

(齋藤) 大学の時に漆を学ぶ中で、会津喜多方の職人や前協力隊員との交流がありました。前職でも漆の仕事に従事していましたが、地元である福島で漆塗りの職人として独立を目指してみようと思ったことがきっかけです。

(秋山) 喜多方では、漆林から漆を採取し、喜多方の職人さんたちから塗りの技法を教えてもらうことができます。漆の採取から漆器製作までの流れを網羅できる環境に惹かれたことがきっかけとなりました。

Q3 ▶ 協力隊をやっていて良かったことは？

(齋藤) 漆器製作や漆掻きという分野で、新しい知識や技術を学べることや漆を通じて新しい多くの方々と出会えたことに感謝です。後継者や人手不足の中で、今後も繋がりを活かして漆を続けられるように協力隊活動をさらに良いものにしたいです。

(秋山) 地域の方々と何気ない話をしながら雪かきをしたり、時には野菜をいただいたりする日々に感謝しております。小さな交流の中にも暖かさや安心感を得ることができ、日々の活動の支えとなっています。

Q5 ▶ このかわら版を読んでいただいている喜多方市民のみなさんへ、PR があればお願いします！！

(齋藤) 現在、市内のお店で協力隊製作の「うるしカトラリー」が販売されています。漆塗りの優しい口当たりやカラフルなバリエーションを見て触れて楽しんでもらいたいです。詳細は、協力隊 Instagram やホームページをご覧ください。

Q2 ▶ 協力隊としてどんな活動をしていますか？

(齋藤) 普段は職人さんの工房で漆を使った商品開発を通して、漆器の基礎知識や技術習得がメインで、その製作の様子やイベントの PR などを SNS で発信もしています。さらに、6月から10月までの間は市内で漆掻きをしています。

(秋山) 先生方からの技術習得が主な活動です。6月末から10月には漆掻きにも行きます。皆さんに喜多方漆器や喜多方の漆を知っていただくための PR 活動や商品開発も進めています。

Q4 ▶ 今後の活動予定・計画は？

(齋藤) 品物が完成してきたので、イベント参加や販売は勿論、まずは知る事が大事だと思い、ワークショップなどを通して漆という素材を体験してもらう普及活動に今年は力を入れていきたいです。

(秋山) 喜多方の漆を使用して作った漆器を、実際に喜多方市の皆さんに使っていただける場やイベント作りをしていく予定です。また、漆技法の多様性を知っていただくワークショップの企画も立ち上げていきたいです。その際には是非、お越しいただきましたら幸いです！

(秋山) 地域の皆さんと関わりながら制作や展示をしたいです。皆さんの生活の一部に寄り添えるような漆器作りができたらいなと考えています。そのためにも、日々の技術講習に真摯に取り組んでいきます。今後ともよろしくお願い申し上げます。



齋藤 大輝 隊員

前住所：京都府京都市
着任日：令和6年4月1日

秋山 果凜 隊員

前住所：埼玉県さいたま市
着任日：令和6年4月1日

地域おこし協力隊としての活動内容

会津喜多方漆器に関する技術習得、ブランド価値向上に向けた商品開発、知名度アップや販路拡大のための情報発信と PR



地域おこし協力隊活動中

【有害鳥獣被害対策担当】大室 拓也 隊員

【最終報告会開催のお知らせ】

最終活動報告会を実施します！
鳥獣問題の根本にアプローチするために林業分野で学んできたことなど、たくさんの方に共有したいと思っています。
詳細は公式 Instagram にて発信いたします。山好き、アウトドア好きも是非お立ち寄りください！



@kitakataokoshi_chouju

【こまがた元気会担当】椿 春樹 隊員

アニメーション制作教室がスタートしました。生徒数は5名と多くはありませんが集まった生徒さんはどの子もイラストが大好きな皆さんです。さらにイラスト教室の先生として駒形在住の吉井さんにも協力していただき一人一人に詳しく教えることが可能になりました。地域の方の協力を得て今後もイラスト教室だけではなく、桜祭りの開催、夏祭りの企画など様々な活動をして参ります。



【ラーメンのまち喜多方担当】星 智也 隊員

協力隊としての活動を開始して1年5か月が経ち、折り返しを迎えます！これまで以上にラーメンを中心とした地域貢献活動に取り組んでいきたいと考えていますので、今後ともご協力宜しくお願い致します！

喜多方市と南陽市とのご当地ラーメンPR相互連携協定式でラーメン提供！

令和6年12月13日に開催された協定式において、喜多方市と南陽市のラーメンを調理し、両市長に実食していただきました。ベースは既製品を用いた提供でしたが、各具材は前日から丹念に調理し、これまでの修業の成果を詰め込みました！



【スポーツ振興コーディネーター】栗林 拓哉 隊員

11月9日、10日に喜多方プラザで開催された「きたかた産業フェア」にeスポーツコーナーを出展しました。また、12月14日には「ぶよぶよプログラミング講座」を実施し、多くの方にeスポーツを体験していただくことができました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。3月下旬には、ストリートファイター6のイベントを予定しています。詳細は決まり次第インスタグラムなどでお知らせしますので、ご興味がある方はぜひご参加ください！



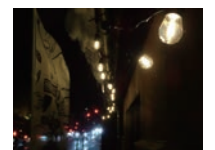
【会津喜多方漆器担当】齋藤 隊員・秋山 隊員

昨年の着任から今年4月で丸1年になります。普段の製作や様々なイベントに参加したり、会津喜多方をあちこち行ったりして大変濃い内容でした。初めは漆器作りを学び、そして喜多方を知り、次は作ったもの、得られたもの、感じたことを今後の活動でアウトプットして、皆さまに還元できる将来的な仕事へ反映していけるような取り組みをしていきたいです。



【小田付伝統的建造物群保存地区担当】山本 華生 隊員

1月17日は小田付初市とともに、小さな六斎市が開催されました。つきたての餅がふるまわれ、訪れた人々で賑わい、活気ある雰囲気のか市ならではの交流が生まれるひとときとなりました。今年から導入したライトアップにより、夜の市の景観が引き立ち、昼とは異なる趣を感じられる場となりました。風が強く寒い日でしたが、夜まで多くの人が行き交う六斎市となりました。



令和7年3月31日卒業隊員ご挨拶

大室 拓也 隊員 (有害鳥獣被害対策担当)



2025年3月末をもって、3年間の任期を満了することとなりました。

鳥獣対策という仕事は、猟師さんのイメージと重なる部分が多いと思いますが、これは医療でいうところの対症療法にあたります(極端な例えですが)。この例えに沿うと、侵入防止柵を張るなどの対策はマスクや手洗い・うがいといった予防策に相当するでしょう。私の活動は予防医療にフォーカスしたもので、人里の防波堤である里山の適切な管理方法を学ぶことから始まりました。そのため、自伐型林業を学んでみたり、木工に挑戦したり、アウトドアイベントを企画したり…。どうしても遠回りしているように見えたかもしれません。

そもそも、予防医療的な活動は結果が分かりにくいのですが、内面を深く見つめ直す過程にこそ真価があると思っています。「自分たちは次代に何を残したいのか。」高郷町警見地区で集落の皆様と整備したフットパスコースに、私の考えを少しでも表現できたのではないかと感じています。

喜多方では、本当に素晴らしい出会いと挑戦の機会をいただきました。

多くの皆様のご理解とご協力で心から感謝申し上げます。

3年間、本当にありがとうございました！